

こどもり新聞

発行：こどもの森運営受託者
JV PLAYTANK 2024年12月
所在地：練馬区羽沢2-32-7
開通第四小学校ならび
電話番号：03-5999-6200
時間：9時から17時（3月～9月）
9時から16時半（10月～2月）
開園日：年中無休（年末年始を除く）

2024年
12月号

練馬区立こどもの森通信

こどもの森の
土遊びは、
ひとあじ違う！？

ふかーく掘ると
地面から水が湧き出て、
井戸ができちゃう！？
土をたかーく積んで
上から水を流せば、
巨大な滝の完成！？

ひたすら
深くほりました！

やったー！
やっと水出たー！！
井戸の完成だー！！

オーライ、オーライ
もっとひっぱってー
もう！
なにやってんの！？

ひたすら
高くしました！

なんじゃ
こりやー！？
どうやってつくったの！？

ろうや

超！！
本気！！

ドロケイ
やろう！

あしはや はし だいす ほんき はし
足速い！走るの大好き！本気で走りたい！

そんな君は、
こどもの森でドロケイだ！
大体4時くらいからやってるよ。

遊びにくるみんなへ

- ★こどもの森は、時間中いつでも来ていつでも帰ってもOK。
お金はかかりません。
- ★汚れてもいい服や靴で来てね。着替えもあるといいよ。
- ★おやつやお弁当を食べることもできるよ。
ごみは持って帰ってね。
- ★なくなったら困る大事なものは、持ってこないでね。

プレリーダーの自印は、あかいシャツ！

プレリーダーがいるよ！
プレリーダーは、子どもと一緒に遊ぶ！
スタッフです。毎日、こどもの森にいます。
〇〇をやりたいな～というときや
わからない…困った…ときには、
声をかけてね(^^)

こどもの森への行き方



こどもの森が開いている時間
★9時～17時 (3月～9月)
★9時～16時半 (10月～2月)

こどもの森でいつもやってる!?

イベントのおしらせ

こどもり農園
毎週土曜日 10時から

みんなで野菜育てて、
たくさんとるぞー!!

※12月14日、21日(土)の
こどもり農園はおやすみだよ。



ベーゴマ大会
毎月第2日曜日 14時から



だれでも参加OK!

くぎさし大会
毎月第4日曜日 14時から



くぎを投げ合って戦う昔遊び!
やったことなくても大丈夫!

大人のみなさんへ

あそびコラム

「こどもり農園のお話」



こどもの森の奥の方。ひっそりとある畑、『こどもり農園』。
いつでも、だれでも、ふらっと入れる。そんな畑です。
予約もいらないし、お金もかからない、ふらっと来て、ふらっと収穫もしていい。
とはいえ、収穫できるのは、何か農作業をしたときという決まりはあります。
いわゆる、「働かざる者、食うべからず!」
真夏の暑い日に食べるきゅうりは…最高においしい。子どもたちは、それが食べたい!
だから農作業をします。つまりスタートは、「おいしいものが食べたい!」
(笑)

「トマト食べたい?じゃあ、この作業ちょっと手伝ってよ。」
「今日は、大根ぬけるかも!一緒に作業やる?」
などとプレリーダーが声をかけると、「じゃあ、やるっかな～」というのが、
子どもたちの農作業のはじまりです。

一緒に作業をしている間、プレリーダーはいろいろ話します。
「これ脇芽っていうんだけどね、とらないとトマト大きくなるんだよ」とか、
「種はこれくらい深く埋めないで流れちゃうからね」とか。
子どもたちは聞いているんだか聞いてないんだかという感じですが(笑)

作業が終わったら、収穫!子どもたち、めちゃ手早い!
収穫した野菜は、その場でかぶりついて食べます。
時には、塩もみしたり、味噌をつけたりアレンジすることもあります。
「おいしかったー!またやる!」
自分で収穫した野菜を食べ終わった時にでてる声です。

味をしめた(笑)子の中には、遊びに来るとすぐに農園に行って、野菜の様子を
チェックしたり、プレリーダーが声をかけなくても作業をしている子もいます。
「これ、俺がまいた大根の種。ちゃんと芽がでた!」
「この間トマトの脇芽たくさんとったから、トマトだいぶ大きくなった。」
(プレリーダーの言っていたこと、聞いてた!? (笑))
こんな風に言ってくるときの子どもたちは、ワクワク顔で走って来たり、誇らしげ
だったり…きまってるいい表情をしています。

農作業が、子どもたちにとって、新たな発見に胸躍らせる、手間ひまかけて作り
あげる喜びを感じる、まるで“遊び”のように楽しいことになるためには、段階や
条件があるのかなーと思います。たとえば、

作業をするとおいしい野菜が食べられた!という嬉しい体験をする。
子ども自身がやりたいと思って、やるようになる。
やってみたくなった時、いつでもできる。
身近にあるから、繰り返すこともできる。
育てる大変さを知った上で、コツコツやれば自分でも育てられそうだと思う。
自分のやったことが、野菜の成長につながっていると実感する。
と、こんな風に…。

『こどもり農園』には、毎日、だれかが居ます。
子どもだけではなくて、保護者の方やお近くにお住いのシニア世代の方も、子
どもも大人も入りまじり、みんなでワイワイと話しなが、作業をしていま
す。

「きゅうり先週末たったのに、今日来たら大きくなりすぎちゃったよ!とら
なきや。」
「さっき水あげたのにさ、もう乾いちゃった。水あげ大変!」
「スイカ食べたいから、カラスに獲られないようにかかし作る。」
「僕がまいた大根の種、雨で流されないか心配で見に来た。」
「スーパーの野菜コーナー見たんだ。大根高いし、こどもりのより小さかった
よ!」

こんな会話を、子どもたちが大人たちとしています。
そして、1年前は、作業よりも収穫!食べただけだった子が、次の年には初
めて作業する子にやり方を教えていたり、「このきゅうりが1番おいしいん
だ!」と胸をはっている。

そんな子どもたちがいるのが『こどもり農園』です。素敵でしょう?
是非、一度、ふらっと遊びに来てみませんか?

～こどもり農園情報～

基本はいつでも、だれでも入れる畑です!【みんなで作業の日について】

毎週土曜日10時から11時は 日時:毎週土曜日10時から11時

「みんなで作業の日」 対象:4歳以上

種まきや、野菜の収穫などを 持ち物・服装:水筒、汚れてもよい服

みんなで集まってやっています。 参加費・予約:なし

初めて参加する小学生は 作業内容は季節によって変わります!

この時間がおすすめです(^^) ご了承ください

※12/14,21(土)の作業はお休みです。



こどもの森HP

こどもの森
インスタグラム

※こどもり新聞は、イベント情報や
プレリーダーからのメッセージを、
5歳児以上と保護者にお届けする通信です。



NERIMA.KODOMONOMORI